
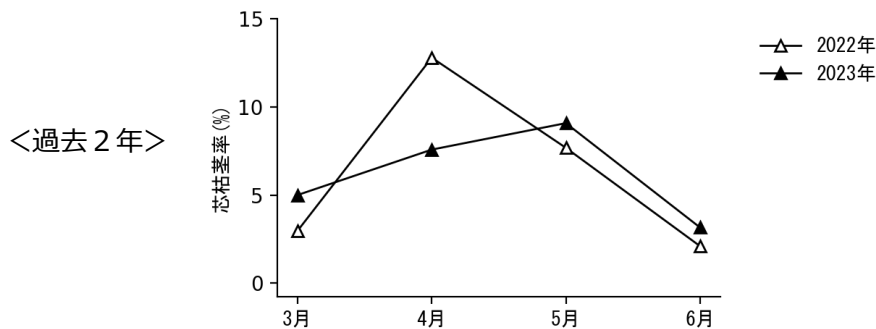
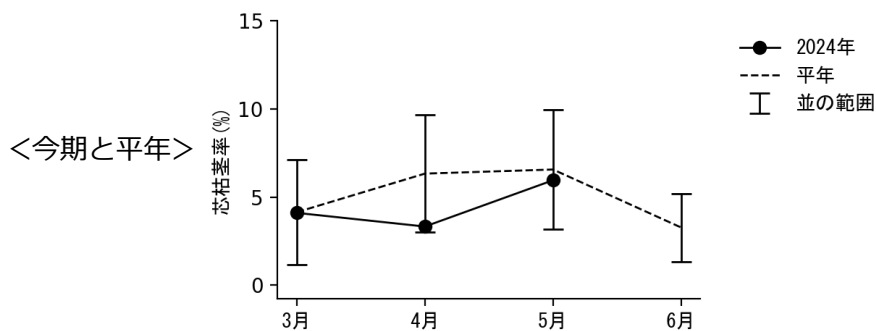


作物	さとうきび		地域	宮古群島
病害虫名	① メイチュウ類 (カンシャシンクイハマキ・イネヨトウ)			
調査結果	5 月の発生量 (平年比)	並		
予報	5 月からの増減傾向	↓		
	6 月の発生量 (平年比)	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↓)		

調査結果

芯枯茎率の推移 (株出し)



- ・発生種：カンシャシンクイハマキ (80%)、イネヨトウ (20%)
- ・発生ほ場率100% (平年：90.9%)

防除のポイント

- ・ふ化した幼虫は、葉裏や葉鞘部から下部に移動した後、地上部の芽や根帯から食入し、生長点を加害して芯枯れを起こさせ茎を枯死させる。
- ・ほ場内外のイネ科雑草は発生源となるため除去する。
- ・加害による芯枯れを防止し有効茎を確保するため、培土時および生育初期の防除を徹底する。
- ・植え付け時及び培土時に土壌害虫の防除を兼ねた薬剤(粒剤)を選択し施用する。
- ・茎葉への乳剤は、葉鞘内に薬液がきちんと浸透するように丁寧に散布する。